本推薦書は、指導（予定）教員が作成し、指導（予定）教員が申請期間内に直接提出してください。

Supervisor (planned) are required to prepare this Recommendation letter, and submit directly within Application period.

**金沢大学博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト（HaKaSe⁺）**

**Kanazawa University Strategic Project for Development of Doctoral Students and Research Promotion（HaKaSe⁺）**

**令和7年度10月期 指導（予定）教員 推薦書 / Recommendation letter of supervisor (planned) for Selection in October, 2025**

金沢大学は「金沢大学未来ビジョン『志』」において、「大学院の飛躍的な機能強化」を最重点ミッションの1つとして掲げています。博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト（HaKaSe+）では、高度な専門性を社会の多様なセクターで展開し、我が国そして世界のイノベーション創出の芽となり、未来社会の創造を担う卓越した博士人材の育成・輩出を目指しています。

　そのため、HaKaSe+選抜学生には、本プロジェクトの趣旨を理解するとともに、選抜実施要項に記載の申請資格を満たすこと及び採用者の義務を履行することを求めています。

ついては、指導（予定）教員にあっては、本プロジェクトの趣旨、申請資格及び採用者の義務を理解するとともに、以下に記載の同意事項を承諾のうえで申請者を推薦することを求めます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ① 申請者（学生）情報 | 氏名 |  |
| 所属（予定）研究科・専攻（2025.10.1時点） |  |
| ② 推薦者（指導（予定）教員）情報 | 氏名 |  |
| 所属 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| ③ 申請者の資質評価次の1～5の観点から、申請者の資質を評価し、該当する評価の□に✓を付してください。 | 　　　　　　　　特に優れている　優れている　 普通　 やや劣っている　劣っている1. 研究姿勢・意欲　 　□　　　　□　　　 □　　　　□　 　 □2. 専門的資質・技能　 □　　　　□　　　 □　　　　□　 　 □3. 主体性　　　　　　 □　　　　□　　　 □　　　　□　 　 □4. 学際性・国際性　　 □　　　　□　　　 □　　　　□　 　 □5. 社会課題への関心 　□　　　　□　　　 □　　　　□　 　 □ |

|  |  |
| --- | --- |
| ④ 推薦理由（600字程度）本プロジェクトに申請者を推薦する理由を記述してください。推薦にあたっては、次の事項を含め推薦理由を記述してください。・③の1～5で記した評価の理由・申請者の博士人材としての強み・申請者の研究課題遂行能力・申請者がどのような点で、我が国および世界の科学技術の進展及びイノベーションの創造を担う人材となりうるか、また、そのために本事業を通じてさらにどのような力を養うべきか |  |

|  |  |
| --- | --- |
| ⑤ 同意事項の確認右記の事項を確認し、同意できる場合に、各事項の□に✓を付してください。 | □ 選抜の結果、申請者がHaKaSe+に採用された場合には、選抜実施要項３．申請要件（２）申請資格に掲げる各要件及び７．採用者の義務に掲げる各事項を遵守するよう学生指導に責任を持つこと□ 標準修業年限内での博士学位取得及び博士後期・博士課程修了に向けて研究指導を行うこと□ 博士学位取得後の将来において、高度な専門性を社会の多様なセクターで発揮する博士人材となるべく、学際性・国際性に加え、自身の研究分野にとらわれることのない俯瞰的な視野を育てるため、採択される事業において求められる授業の履修や各種プログラムに参加することを推奨すること□ 選抜学生の活動状況を把握し、我が国及び本学による支援を受給するに足る状況から変化があった際には、速やかにプロジェクトに報告すること□ 指導（予定）学生が外国人留学生であって選抜実施要項３．申請要件（２）申請資格⑧の要件充足が必要な者である場合には、当該規定の日本定着に係る要件を満たすための努力や就職活動を在学中に計画的に行い、博士後期・博士課程修了後速やかに就職するよう指導すること□ （指導（予定）学生が「金沢大学AI Open Science基盤の知識循環が可能にする先駆的AIクロスオーバー博士人材育成プロジェクト（HaKaSe+ for BOOST）」を希望する場合のみ）HaKaSe+ for BOOSTに採用された場合には、知の共有により知識循環を促し、金沢大学のAI研究を加速させるため、論文発表による研究成果の創出に際しては、特許出願や機密保持等に差し支えのない場合において、選抜学生及び指導教員が当該AI研究のサンプルデータやサンプルコード、ノウハウを学内で共有すること□ 指導（予定）学生が申請資格又は採用者の義務に抵触する事実が判明した際には、支援の停止、採用の取消、受給したすべての経済的支援の返還等が課されること |

　上記の申請者が金沢大学博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト（HaKaSe+）に申請すること及びその申請内容を確認するとともに、本推薦内容に相違ありません。

　　　　　　　　　年　　月　　日

指導（予定）教員（署名）：